秘密

0

6以

クラウゲ

ウオレス・ビ

顔合せ

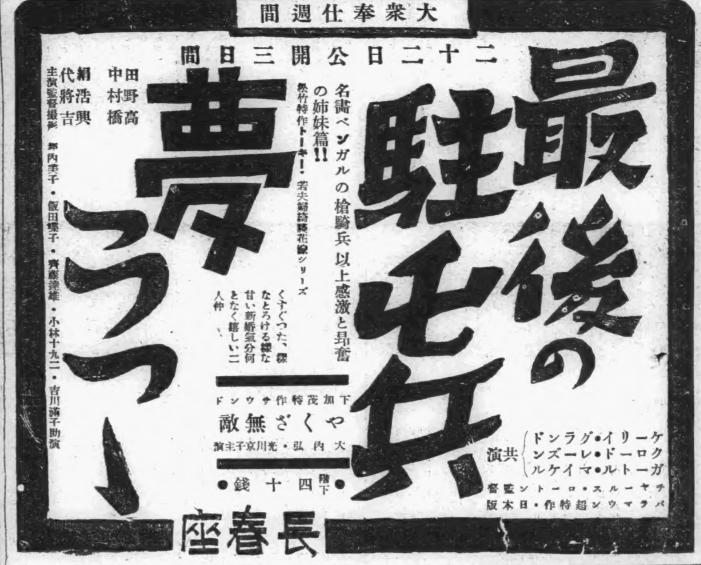
0



彼を慕ふ「支那 鹿子 丁染

1 ル 人形」と呼ばれ 映上時同

入場料 階下 壹



■ 盛 りの御馳走は最もり五十銭より出来ます 配達迅速 お 惣菜の店 3 一切 管柳み 曹申 0 盛 四二六五 血盛り 血の

東京銀座。進出

女給陣の

めまして どうぞ宜

マテイミイロマジコナアリ チルリ

白

電(3)5426

番八四九五話電

辰馬本家謹釀 西京

自轉車の御用は 同和自轉車商會 〒3三〇六五・ 八五六二番

り然も合名常務理事として在 簡素では同氏多年の功勢もあ 同族では同氏多年の功勢もあ

川槻係一切の事業

米から全然手

和 二萬三千四百五十回 25000 東亚 土木 大信 洋行 高 岡 組 國 8 谷 組 地

が特に新京に於いては浦洲 上のでは相當大量に購入する 用意がある旨を述べたものだ 本そして称合によつては補洲 重内に毛皮製造の一大工場を 建設する計畫をも適告したも のである。この報を得た襲政 のである。この報を得た襲政

(四)

昭和製鋼に 弓張嶺鐵鑛

戶西昭鈴鶥 用本工木高 和 井高 和 本工木高 和 和 所和和

第二回 第一回

第三回 二九弗二六八分章

河野省二

久場長章

鄉関之助

市况

や蒲鉾店

コ

普

入本バネア さつ書説解 製造サニナ 円十・位用金

新京取引所市况 新京取引所市况 (四月上日前場)

大豆 四月酸 等公益等品 空車 五月酸 等公益等公 至車 百月酸等00% 至公 二車

衙 引 出來高 別 出來高

一十十日ま

鞘蝪蜥風疾 鬼の 3 五十錢

大曜郊 オーナート

-0_九二

新しい催しの食卓を

本語 西 - キート・作特田浦 二九十林小・代絹中田 督監二郷井笠・茂加下 子京川光・弘・内、大 作特超トンウマラバ 共トンラグ・・リーゲ 演 ンズーレ・ドーロタ **E B** 日封

相談

とすべく目論見つい

表一行あった。

と折料

した 曲

場

銘名古屋帶、 位、 が、 枚、、 第職 モス着犬 西陣御召 神御召

八形着附柄人氣投票賣出し中に限り春物流行新 柄大特

、最高人氣柄への御投票者 2

(多數の場合は抽籤にて決定します) 聞紙 吳服雜貨 Ŀ K

^{北鮮}大一豆積出 哈爾濱益發號で敢行を計畫中

地に現物は一三二、〇〇四月限一二 で現物は一三二、〇〇と強調を呈せる日本市場もで現物に一三二、〇〇四月限一二 で現物は一三二、〇〇四月限一二 で現物は一三二、〇〇四月限一二 で現物は一三二、〇〇の高値に現物は一三二、〇〇の高値に現物は一三二、〇〇の高値に現物は一三二、〇〇の高値に対かに六千枚と旬初に比し中滅が、たって大きない。 関低下混保品激減が目立つて 関低下混保品激減が目立つて 東京関連ニー并合名會社停 池田成彬氏 て同氏の醫退を惜み極力翻意更に關係事業の同氏指導に特 設置に至ったものである從つ を動告した ずとの見地から今回の停年制自然隠退の機會を作るに若か ぜずこの上は組織を變更して然し池田氏は飽迄これを背ん

哈市特產商况

普通大豆は高値を示現す

旬に於ける

制實施富日を以て一齊にこれ 公人事異動は五月一日の停年 公人事異動は五月一日の停年

商児欄

第三回

第一回

產

婆田

7

吹き込まれました 本人の学によつて はこって というで

H

國樂響交新

山

到る所の著名雜貨店、小間物化粧品築店及消費組合にあり

第三回

質量とも豫想以上に好望 落札六千八百五十圓

質となつた、即ち同鑛區は開 の中事ら第一、第二、第三、第三、 類に當りその採鎖万法として 超、頂より斜下部に向つて走つて と山麓部は抗内捆を行ふこと とし中腹部の坑道完成に次で 作年末山麓部の坑道完成に次で をし中腹部の坑道完成に次で 大百米にして選に強期に違は 大百米にして選に強期に違は 大百米にして選に強期に違は 大百米にして選に強期に違は 大百米にして選に強期に違は 大百米にして選に強期に違は であったが、最近坑道約 であったが、最近坑道約 であったが、最近坑道約 であるが、最近坑道約 であったが、最近坑道約 であるが、最近坑道約 であるが、最近坑道約 であるが、

(普通大豆)一日六月限は四一七に寄付き鈔県の暴落によれる大連高と奥地在荷の減退乃の費借みに騰勢を辿り思惑筋の費借みに騰勢を辿り思惑筋の費借みに騰勢を辿り思惑筋の費性みが5人氣白點化し大連分果高も利かず四、四六と躍動で最近では日明け六日歐洲强勢県高も利かず四、四六と躍動を退し大連安を入れて四、三と会反落を示した。而して

深町穂積

町 水澤 松村義

四、五一を大引として活況裡の、五一を大引を実安に再び前日と同日大連参票安に再び前日と同日大連参票安に再び前日と同日大連参票安に再び前日と同い、四二と崩れ十

大豆出廻に高いた。 に普通扱ひは次の如く昨年同 に普通扱ひは次の如く昨年同

入超最盛期を過ぎ

輸入は減退へ

1930年 1930

▲東安屯堤防樂造工事以下四件

▲社宅立信寮增養工事 開札二十日 ●大榛公司

こを突破し九日四、五五の新り選に硬流特認の五十銭合欄 の折柄押目買入氣旺盛で我直

哈鐵管

内の

関加リッチ製鋼所の弓張嶺鐵鎖山は 東要調されてあるが、一昨秋 電鐵鋼を供給する鐵山として 電鐵鋼を供給する鐵山として 電域調を供給する鐵山として 電域調を供給する鐵山として 電域調を供給する鐵山として 電域調を供給する鐵山として 電域調を供給する鐵山として 電域で種的で良好なる結果を 見せ益々有望視されつゝあつ ではず種的で良好なる結果を

●東京株式伝想

11K-10 114-145

建ニュー

ス

中のベルギー經濟 中のベルギー經濟 中のベルギー經濟

ためかへつて強想外の好結果 ためかへつて強想外の好結果 をもたらしてゐるといふ▲一 ではすでに大連に於いて十六

株式の地の 1000円では、1000円

株式(短期) *(1) 17:10 *(2) 17:10 *(3) 17:10 *(4) 17:10 *(5) 17:10 *(6) 17:10 *(7

大大学 である。 100 日本 100 C# 0#1 ●一白の人 出來る丈の働きに安んじて突然せざること 申と壬と寅が吉 一二黒の人 人事は成るべく 手を控へ自己安全を期せよ 丙と丁と辛が吉

●三碧の人 守ることを先に せざれば魔に乗ぜられ易し 内と丁と王が吉 西と丁と王が吉 で勢を執り表に 現れず沈默するが無事の日 丁と成と寅が吉

二十五百七千四第

0

を得、政府が撤保元利支持の 、 その投資事業の性質、期 ・ これの、 との投資事業の性質、期 ・ これの、 との投資事業の性質、期 ・ これの、 との投資事業の性質、期

(へ) 農産部の必要とする資 金は擔保或は割別方法を以て

正分つ 表本局の事務は左の一部

分の處分事務

(ト)官警の鐵道汽船は響産 物の運貨に関する規定は農本 物の運貨に関する規定は農本 物の運貨に関する規定は農本 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を辨理し五 を第二年は第二區を が責任を負ひ、毎年の決算に は政府より即時之を初充す。

農産部は左の事務を辨理す

関民政府では農業頻與のため とになったがその大綱は大の 如きものである

農生産品を分配するを以て目一、農本局は農業寮本を調達 ×

理事會を組織す、政府より理事會を組織す、政府より理事會を組織す、政府より理事會を組織す、政府より理事會を組織す、政府より理事会とは二名を任命し、名義は一名に分局を設け、縣に專員をと流通資金の二種とし、固定要金は三千萬元をし政府より、長本局の資金は固定資金と流通資金の二種とし、固定をは三千萬元をし、固定をは三千萬元元をし、関定といる。

の組合とし政府より法令を機論とせず、一種の公私合

、全域加入の公政府よりの理事

理事が臨時これ

地の習慣に随ひ理事會之を定

(水)電要地断の農産物を準備する、倉庫主要のため版價にて之が局の許可を得て各銭路に對し倉庫主要のため版價にて之が

阪棉糸

强

産物の調整事務を辨理する。

本局は納粹なる公營企

語物草若上

名古屋帶銘仙外教、御召品

为日十月五至

斬新し優良し廉價を謳ばれた 飛品

下器 書き、 ■(2)三六 (市場前) (市場前) 書

斯界に多大の信用と 毛髪に營養を與へ艶やか 愛用者を有する な色澤を加へる

(小 紋、銘 仙) 節質の中

持越品

0

般を

口口

3

韓特別市長

一の放送。完

して夙夜其の責任の重大なる 長たる重賞を負ふ身となりま 長たる重賞を負ふ身となりま

(-)

帝國の友交のみは異彩を放つ有機でありますが獨り日満雨有機でありますが獨り日満雨を開めると汲々たる。

ありと云つても過言でないで

野田でかり

任を自覺し我市民の行為が我

南関間の諸懸案につき親しく ワを勧問、アメリカ、カナダ ワを動間、アメリカ、カナダ

無談を遂げるに決定したと解

地域で変表し以て國和施政の地域では、 一、王道國都としての面目を自覺し市政全局に更り之れが刷新を計らべく「政治の和親協がとしての面目をなり、 一、王道國都としての面目を自覺し市政全局に更り之れが刷新を計ら以て関連でを対し、 一、王道國都としての面目を 自覺し市政全局に更り之れが刷新を計ら以て関連である。 こととの一般に対し、 本のでは、 生されを具現強化し全端の一般に たった。 たった。 たった。 たった。 を対すること たった。 たった。 を対すること たった。 を対すること たった。 に之れを異現強化し全端の一般に を期すること

の 日を以て市公署行政組織の改善をなし組織を合理化し且つ
書を立案せしめて具體的方針
を定めたのであります更に又
を定めたのであります更に又
を定めたのでありますこれが
を定めたのであります。

中後員等は特に官民の中間に上達」以て聊かも蛹まりなく上達」以て聊かも蛹まりなく其の他ラデオの普及により民機で民の意志疎通に努力して真然教育の向上、上意の徹底等の事に就て目下計畫中なのでありまじて市政の重要なる楽質を表みつっ市政に重けから之等の委員に依つて表であります。
「本のら之等の委員に依つて表であります。」
「本ののであります」
「本のであります」
「本ののであります」
「本ののであり

表しきは官をうらむ等の所為 なき根希望あらば夫々順序を なき根希望あらば夫々順序を なき根希望あらば夫々順序を 切であります本市長は正しき 市民の際を開くことは最も希 での得るのであります王道の 後頭は各自が各其の分を行ふ ことであります王道の であります本市長は正しき であります本市長は正しき であります本市長は正しき であります本市長は正しき であります本市長は正しき

力以和民ふのがに希き大以談を爲

(H

唱

川岸、中山 凱旋将軍参内 東京國通」滿洲に於て川岸部隊長の勇名をはせて今回第十二師團司令部付に補せられた川岸文三郎中将並に同じく滿洲より凱旋した新任軍馬補充都本部長中山蕃少將は廿一日午前十一時卅分宮中に参内、表御座所に於て天晨陛下には種々有難き御言薬を賜ひ兩を奏上したるに陛下には種々有難き御言薬を賜ひ兩

微力を盡り

により品質の向上を觸らんにより品質の向上を觸ら及び乾燥法の改善品種改良及び乾燥法の改善品種改良及び乾燥法の改善品種改良及び乾燥法の改善品種改良及び乾燥法の改善品種改良及び乾燥法の対応を提高した。

獎外胡

向地的安

保險

我政府東亞

剛して農業經營の合理化を の增殖を圖り最大限三萬 に及ばしめ日本の需要に た農家經濟の闘利を圖り 強州省、熱河省下に於て獎 輸し以て農業經營の改善並 強の改善により漸次その增 強を計ると共に貯放大を 動と以て農業經營の改善並 大阪では品種改良並に栽培 を計ると共に貯水その増 が成業は品種改良が が成業は品種改良が を計ると共に貯水を の改善でより が成業は品種改良が を計ると共に貯水を の改善が を計ると共に貯水を の改善が を計ると共に貯水を の改善が を計ると共に貯水を の改善が を計ると共に貯水を の改善が を計ると共に貯水を の改善が

豪政部等關係各機關に於て協議中であつたが、此程左の如き農業政策専綱不義として居る國是に照し早急に根本方針の決定をなすべく過穀來實業部、2つき具體的研究を急いで居るが、就中農業開發の根本方針樹立は農を以て1の平常化と共に第二 期經濟建設階級に入つた滿 洲國に於ては目下農商工1の平常化と共に第二 期經濟建設階級に入つた滿 洲國に於ては目下農商工1の平常化と共に第二 期經濟建設階級に入つた滿 洲國に於ては目下農商工

料實定本金售價紙

【頁二十刊夕朝紙本】 五五五十分於五十分的



中谷時計店旗部 滿洲國

懲治

徒法は

の治維法

徒法は日本における治安維持 會審で適用された暫行懲治叛 被告人に對し滿洲國高等軍法 被告人に對し滿洲國高等軍法

適用

0

空產物增殖

第三期經濟建設の重要部門

第一條 國憲を素亂し國家存立の基礎を急殆若は衰退せしむる目的を以て結配を組織したる者は左の區別に從つて之を處斷す。

盟理事會は廿

一、自給程満の災職 かて之を實施し、その基礎 さんとす さんとす ほ酸に

中将は本月末東京強約一ヶ月、東京國通」兵器本廠附今井

米會議案等につき直見を交換ローレンス河の水利権問題汎特に求償通商條約案・セント

秀を誇る 製品を

新京吉野町一丁日二三 運動具店

辯理士

口羽良男鸞事務所

事務所 新京説町三丁月 寄閉ビル二階

陸軍航空

る意

機增加案

米國下院通過

日午後の會議で「如き決議業を全會一致可決、廿日設國通」聯「各國代表の設言あつて後左の 今井中將

理事會で決議案可決

で リッシントンサ日酸調通 スペケー はいっぱい とを力能した、ルーズヴェルト大統領に一を 大夫統領は海軍長官代理は世界 とを力能した、ルーズヴェルト大統領は海軍長官の要請に 対し諸否を確答せず単に考慮 これる

機械が修

新京東

條

通六〇

話しつ五三八五

ラ

理ク及具

1金

①張替 理想的新式

標匠許

帶業務各種登記事項及る一切手に代理其他附

盟創設の精神を尊重せよ

死刑は凌陞等が最初 すす年以上の有期徒刑に處 無砂糖石鹼 無砂糖石鹼 5%素和料

和協工作

米海軍長官代理 合 服

建造を力説 新 級 7 入 生 荷



刑又は無期徒刑若一條の目的をて以上の有期徒刑又は結社にを当時をで以上の有期後刑 を と規定してある。 從つて從來 と規定してある。 從つて從來

最初である。同法は十五條よされたもので本法によつて死法によって死法によって死

具体化

の斡旋により運鎖の財防止し機構合理化及び自農家の資急ぎ青田海各地に設置しその金融業倉庫の設置、農業倉庫の設置、農業倉庫の設置、農業倉庫の設置、農業倉庫の設置、農業倉庫の設置、農業倉庫の換復 改び資融倉 出てるで便善を開きる関連を関するとする関系を表する。

研究を行はしむ、特産物の版路擴張・主と、特産物の版路擴張・主と、日資買並に高利貸借の是正田資買並に高利貸借の是正田資買並に高利貸借の是正田資買並に高利貸借の是正田資買並に高利貸借の是正田資買並に高利貸借の

穀物検査の施行上は新線出廻地にしは新線出廻地にしば新線出廻地にしてき地方戦は主要が最後施設の存する最初北溝に於

政策の確立に であり、又編に決定せる肚支 大使館附武官喜多少粉も赴任 の途にあり日支關係の局面打 開か一琴に行はれる事が期待 されてゐる折柄今非中將の渡 赴き國民政府要人と會見日支現狀を視察の上南京、上海に現狀を視察の上南京、上海に中将は本月末東京強約一ヶ月 であり、又驫に決定せる駐支 駐支大使と相前後しての渡支 陽係打開に就き重要意見を交

マッシントン廿日設園通」アースリカ下院は廿日民主黨議員 ウイリアム・ロジャース氏提 出の陸軍航空機増加楽を可決 し即日上院に回附した、同案 は今後五ヶ年間に陸軍所屬機 を四千豪に増加せんとするも のであるが下院軍事委員會の 全幅的支持により下院本會議 を通過するに至つたものであ

会が一番等きやきの期節で滋養有ります御出ましの方には自動車を御迎ひに差上げます一度御試食を「日本橋郵便局横」(日本橋郵便局横)

各種新類 頸瓶、 其他

工場新京鐵道北京二道清

器(3)六一八九

標本類、投 子菓干瓶、 醫化學用硝 昭明器具、

大原質工製造的

福誉

京永樂町一ノ五

勢

更迭 綏芬河ソ聯領事

池遣滿使節過奉歸國の途へ

中佐等約三十名來會、一行の桑島東亜局長、參謀本部高橋大島、村田の各種事、外務省

外務省

かれ主催者善隣協會の井上、迎會は廿日日黒の雅敍園で開

公一不第二、號 今般公費、土地建物賃付料、水 今般公費、土地建物赁付料、水 今般公費、土地建物赁付料、水 可昭和十一年四月一日ョリ左 記銀行ニ於デモ委託牧約スペキ諸科金 記銀行ニ於デモ委託牧約スル 一、严隆銀行(日本橋通四一) 一、滞開銀行(同三二) 昭和十一年四月一日 南浦洲銀道株式會社 南浦洲銀道株式會社 東京地方事務所長

新京清明街二〇六號地

電話番號變更)

際村 石田材木店

(帝和十本一西賴空會社積三棟目)

の御用は

絶對信用のできる

建 宝町公學校前 **建** 監(3)二四八二番

於陽倉札布氏一行十五名の歌 【東京國通】來朝中の蒙古王

團一行招待宴 蒙古王族訪日

ますが、今回の満州國語問ますが、今回の漁州國の親等關係助長の爲微力 を盡し、満州國皇帝陛下の 健の親等關係助長の爲微力 を盡し、満州國皇帝陛下の を書し、満州國皇帝陛下の 連經由歸國の途についた 地灣観察を終へた駐白大使來 村二分藩列車で着京、安後一 時四十七分愛「あじあ」で大 來栖駐白大使歸國

本金の関係にあるのであり 東政府とは凡有る觀點から 東政府とは凡有る觀點から 東政府とは凡有る觀點から 東政府とは凡有る觀點から 東政府とは凡有る觀點から

東條整務部長は用務を帶びて 赴安 東條警務部長

東に向ひ廿六日歸京の豫定來る廿四日午前七時新京發安 人事往來

日午後奉天より(首都警察副總監)

官)同吉林より

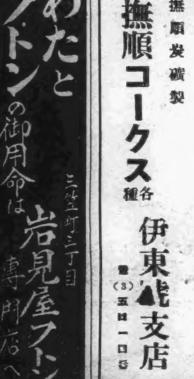
を此の道徳的偉光に浴せし

場と日補一體の實を發 ることに勉めたならば んでは世界萬

トーズヴェルト大統領はカナダ ・ 大月カナダ

▲淮水中將 同志大へ 航空往來

撫順发 撫順コー 磁製 クス種











◎坐漁莊主人 ・

J

杏

慶慢等

(出)

西園寺公は夏御殿場に往かれる外は大抵興津坐漁莊に起居 されてるやらだ、坐漁莊其物 は渡邊千多子の建てた別墅で られたものとのことであるか ら此二つは胸庵公の極味とは 餘り関係なきやも知れず況や 公自身『坐漁莊主人』と號せ 度の限りで無い。

さんに白羽の矢を立てた、兎 間の上げる斯道の名手もがなと 質上がる漁せぬ坐漁班主人は弱か上げる斯道の名手もがなと なる かんに白羽の矢を立てた、兎 間の まんに白羽の矢を立てた、兎

性此の数年来の公の行職から 概で如何にも単漁莊主人らし

極めて上品風雅に『坐画莊主 常敬の念を抱き居るが爲めに を者は平渠老公に對して相當

に交演説草案に、對支政策

北支への經濟的強出の二點をは可及的にこれを避け、滿洲の治安維持と日・滿兩國の那側を刺鵔するところの方策

的感情をよく領導し得るとこ

文剛交の調整といひ、日・鴻・安である。でないならば、日めの外交政策を取ることが必

ある。われらは共處に大あらう。有田外相も、川上の設計に終るのが闢の上の設計に終るのが闢の

聞たるを

えれぬであらう。日 れぬであらう。こ

注視の

的

外蒙事情

田外交ご 陣の結成へ 三國共同防衛

外蒙の變遷と

リ聯邦の外蒙侵略

所信によつて支配されてのなる協調外交にあつたと言はなる協調外交にあったと言はなる協調外でにあり、對支間は、むしまに於いては、専ら電光次官のに於いては、専ら電光次官のに於いては、専ら電光次官の ベリアの赤白戦に敗れた

ま常時日本の外交重任を負よ 非常時日本の外交重任を負よ 非常時日本の外交重任を負よ では變革を見た。 青年時 では一次である。今や では一次である。 一次では では一次である。 一次では では一次である。 一次では では、 一次である。 一次では では、 一次である。 一次では では、 一次である。 一次では では、 一次である。 一次である。 一次である。 一次では では、 一次である。 一次では、 一次である。 一次でから、 一次である。 一次である。 一次である。 一次である。 一次でかる。 一次である。 一次でかる。 一次である。 一次でか 東部蒙古方園から車倫に攻め、大らんとしたが、第一回は支土を達し得ず車臣汗地方に退却したがその後住民を味方に引か、変那軍との雪摩駿に美事が、変那軍との雪摩駿に美事が、東京の最近に使力が大事があるやセミレチヤスク方面のかった。 ゲル軍の勢力と合體すべく東 がル軍の勢力と合體すべく東

の羅絆下に繋ぎその外壁たらた、因みにこれは外襲をッ聯 揺討、即ちに外蒙に群 でれと前後して唐努

外景全土に横溢し、赤露に動 古領され白衛軍の勢力は一時 古領され白衛軍の勢力は一時

會議が開催されるが全滅二十二十三日より六日間に亘り實 司長以下林務司各科長及國都的實業部より丁大臣、岸林務 民政部

事變、上海事變以來排日の氣 運が上下をあげての國民的感 強が上下をあげての國民的感

開東軍より各關係屬官出席、 三年度國有林伐採計畫、豫託 金、旅費規定、森林保總組合 設定、集團伐採地警備等に關 し協議される筈である、なほ

二日 (午前九時) 二日 (午前九時) 三日 (午前九時) 三二、 講文部 一一、 議業部 大臣訓示 一、 諮問事項答申 「正 中 休憩 」 海流 (正 中 休憩) 本 (本 平 休憩) 五十萬に及ぶ東西蘇尼特旗の家畜斃死敷

餓に泣く内蒙の人々を救へ 一、西蘇尼特旗全旗の被災統計計計計 | 西蘇尼特旗全旗の被災人口西蘇尼特旗全旗の被災人口西蘇尼特旗全旗の被災人口西蘇比六千二十八人で磐死家畜數は六千二十八人で磐死家畜數は六十三次頭 ※三・25元 | 10×20頭で僅かに全動に元元元 | 10×20頭で僅かに全動の七次・25元 | 10×20回で僅かに全動の七次・25元 | 10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回で度が10×20回回でで度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回で度が10×20回回でを10×20回回で度が10×20回回でで度が10×20回回でを10×20回回ででを10×20回回でを10×20回回ででを10×20回回ででを10×20回回ででを10×20回回ででを10×20回回ででを10

如きものである

△大連賃替 六、三〇 市 三分

新で編逸問賞果を可決した、 が明二里事會 コットシェームス宮に閉かれた

た、寫眞は當日の理事會の光景 た獨強を問實する爲め去る に三月十九日、ロンドン、セニ三月十九日、ロンドン、セル た獨強を問責する爲め去る

(正午休憩) 二、協議 三年度國有林伐採計 、藤穣三年度國有林伐採計 に關する件

上つて喰付いた はが 岡田内閣の であつた。さあ であった。さると一層のこと 間さんあたりでであるけれど何 つて仕舞にはめ

新京取引所市況 (四月平日後編) 現 物 (一石催度) 場 一石催度)

想想 江高田神

をは 恋

△島通り四○

ソ聯はこれらの亡命客を散捻 成の好纜を適し、再起の機合 が無むべくソ領に逃入した。 再起の機會 して武力闘争の準備が急速に て赤露軍を背

三七九頭では 下

合會幹事 日滿教

は、「中国の関連を関係している。 東京を成力関係の関始と、赤電 東の援助を仰ぐことを決職し 型三月、恰克岡の隣地、トロ イッコサフスタにチャーゴル ・デャップを宰相とする最初 政府の組織を見た、そしてこ の時の陸軍徳長兼國民軍總司 の時の陸軍徳長兼國民軍總司

進められ、三月末、先づ國境 駐电の支那軍を一蹴して賣買 がを占領し、大いで北遠し来 つたウンゲル軍を恰克國附近 の國境線において激撃、撃破 し六月六日赤露軍を主體とす るソ農聯合軍は雇倫を占領し 外襲古國民革命政府をとゝに に陣據せる自衛軍の残業を外 に陣據せる自衛軍の残業を外 の初頭槪ねその目的を達成し場の掃討工作に移り、科布多 今月の當番校二十三日

入院 随時 小 見 科 外 院長醫學体

祭および授業の

廿三日から六日間

森林事務所長會議

(四月七 市况

伐採、保護策等を協議

「正午休憩) 一十八日(午前九時) 一、監察院審計處注意事項 説明 一、庶務、會計、文書各科 注意事項說明 三、林政科所營事項の注意 並打合 並打合 並打合 並打合 高引令 ◆大連会 参 後命・上海県◆ 五年を登録して公司を表示している。

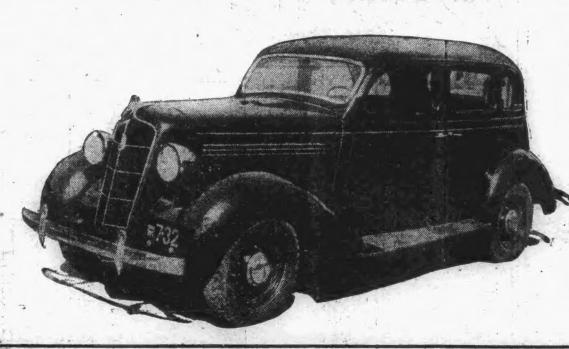
前遇引 後楊

四萬五千 報いるは 11日本へく113万日の

挨 拶

陽春の砌り皆樣益。本御清勝の事と拜し御同 懇願申上ます

高級新車36年型プリムス二十台



日るに起目

【大連支社会】 継流だつた大連市助役も過般の市會に於て が十八日質鍋新助役は挨拶の が十八日質鍋新助役は挨拶の

六日午後一時より民會々調室 では、 に民會議員並に各區長の合同 に民會議員並に各區長の合同 たところあつた結果、本年度 なり春季大祭は毎年吉林デー の五月十日を本祭りとし九日 を容祭士一日を後祭りとし九日 施行の祝賀を兼ねて底大に攀

本角力 土建協會 本花火 中村五郎 4 大弓 江村武次 中村五郎 4 大弓 江村武次 中村五郎 4 大弓 江村武次 中村五郎 6 一百一次 原村次六(鐵路局) 4 清淨 原村次六(鐵路局) 4 清淨 原村次六(鐵路局) 4 清淨

洞に露地をトし数 高学の寺域も買收 京東採木公司によ 本の植込みも終つ を以て岡門の宿坊 を以て岡門の宿坊 を以て岡門の宿坊

保甲長會議を劈頭に順次管内目的を達成せんとし、十七日間們第三總職に於ける間們の間になって此の

奉天工業展覽會

行さること」し、左の係員を

吉林鐵路局主

乳兒建

康審查會

専門家に命じて浩

もあり近く同門郊

なつた なつた

大活動を開始した

中武盛一氏

來る五月一、

六月十二

1

に來社

眞鍋新助役挨拶

委嘱して直に準備に着手する

こ…有志の合議制度組織 更に連鎖會館新設

【奉天國通】率天商工會議所では商工都市としての率天の 賃價を一般に強表し、併せて 率天に於ける生産品販路擴張 を圖るため來る六月十二日よ り三日間奉天公會堂に於て第

奉天省治安除

(吉林園通) 吉鐵管内第二期 線駿河は十九日午後二時より 村濱線小城は廿日午前十時夫

警村

員入村

副會長に

各所に討匪

鮮滿聯合第三回-

【率天國通】十七日午後一時 頃東豐縣治安除〇〇名は同縣 頃東豐縣治安除〇〇名は同縣 活、敵の損害遺棄死體一、負 修五、また輝南縣治安除第二 修五、また輝南縣治安除第二 於て趙邦教十名と遭 一時間の後數は多謀長以下三 の死體及び負傷十二を遺棄逃 走したが、我方には一名の負 場者もなかった 滿鮮合流匪

商議所理事會

清津に於て開會さ

満洲國嗣税改正に闘する

に 中で居るがこれには 管内各部 で居るがこれには 管内各部

「本天國通」十九日午後十一 時漸鮮合流順約四十名が突如 時漸鮮合流順約四十名が突如 時漸鮮合流順約四十名が突如 順始したとの報に興京駐屯日 超烈なる職闘後撃退したが、 超烈なる職闘後撃退したが、 興京を襲撃 等。一日 午前十時閉會、四元清津會頭の挨拶に始り間 事終後記念撮影、了つて高 事、大震山の兩股温麗か ら市內觀望、埠頭、林兼冷 ら市內觀望、埠頭、林兼冷 ら市內觀望、埠頭、林東冷

朝鮮結

核豫防協會

豫

全鮮一齊に五月廿六日より

りしものが十年度は八割四辺り、九年度は練敷の八割の規製約者が逐年増加の傾向

東京憲練へ派遣 里憲兵隊長 諸設備観察、各種工業見學會後引續さ清津漁港に於るり午後六時迄に了はり、閉

七、鮮滿貨物輸送の迅速を期 大る為實用率實施につき意 見承まはりたし(木浦) 九、鮮滿街工商取引上の連絡 に關する件(咸與) 十、京城以北、北鮮各地と間 島及び東北滿洲各地と間 島及び東北滿洲各地と間 島及び東北滿洲各地と間 島及び東北滿洲各地と間

佐伯醫経部長、

萩原鐵道

放受等の 局めてゐる 数では、自力更生にする農 が表現運動と並行して保險に 過過信、 対振興運動と並行して保險に 過過信、

特務曹長の指揮する討伐部隊 隠家奇襲

匪賊を殲滅す

の提出職案は左の通りである
合會に各會議所から持ち寄り
合會に各會議所から持ち寄り

のため 密輸私鹽防遏

| 「大田」 | 「大郎氏は就任以來智職私題の 大郎氏は就任以來智職私題の 大郎氏は就任以來智職私題の 大郎氏は就任以來智職私題の

一百六十年の 歷史

百

名宛希望者を便乗させる筈 萩、菊の三鵬逐艦には各自百

健康大連目指し

朝起ラデオ

七

午後一時半よ

できょうの汚名を着て全都取り 都有機者間には最に不評を買 年度、春季大祭に関しては十年の終に乗って現代都市として 自来二百六十餘年幾多の歴史 原語との懐かしい存在であるが今度 なって過去二百六十年の歴史 節単に忽然と姿を消す所に新た力で過去二百六十年の歴史 節単に忽然と姿を消す所に新た力である。 (古林の春祭りか、今回又都市計劃の犠牲との懐かしい存在であるが今度 とは、本事は、の春祭りか、今回又都市計劃の犠牲との懐かしい存在であるが今度 写望されて居る おは、一方林の春祭りである。 (古林の春祭りか、今回又都市計劃の犠牲との懐かしい存在であるが今度 写望されて居る おは、本事となった、現城壁 った松花江を踏まね襟何等かに古林支局殺」 満洲の京都と 除かれる事となった、現城壁 った松花江を踏まね襟何等か

吉林市城壁崩潰さる

大都市計劃の犠牲となつて

はあを刺した、第卅二回配念 日を期して左の如く酸脂壯酸 に舉行する事となつた常日は を成尾、黄金山、黄金臺の三 ケ所から旅大市民に観覽せし を閉塞して敵の東洋艦隊にとの第三回閉塞隊が完全に港口駆々來る五月三日林中佐指揮

(B

午前十一時より

記念祭典、五月三日午前

黄金山現地講演、

御訪日を記念する

奉天市公署で記念週間設定

大々的諸行事

任参集階数の打合を行つた 任参集階数の打合を行つた の社員總會開催

【承樓國通】由里承傳統兵隊 特の日滿官民より敬慕されて たが、今回東京憲兵練習所 に派遣を命ぜられ廿日午前八 に派遣を命ぜられ廿日午前八 に派遣を命ぜられ廿日午前八 た、なほ由里隊長の留守隊長 の職務は祖父江憲兵分隊長が

(替口)日下 清、〈奉天〉(替口)日下 清、〈奉天〉(大連)長永義正、〈安東〉新田忠平、(新京)尾藤正新田忠平、(新京)尾藤正新田忠平、(新京)尾藤正新田忠平、(新京)尾藤正新田忠平、(新京)尾藤正常(、(四平街)、小名木勳(京)、小名木勳(京)、小名木勳(京)、小名木勳(京)、小名木勳(京)、「新義川) 飯野正 太郎。(大田)治田麗八郎、(郡山) 龍野正 太郎。(大田)治田麗八郎、(明山) (本漢)津森忠一(玄山) (本漢)津森忠一(玄山) (本漢)津森忠一(金山) (本漢)津森忠一(金山) (本漢)津森忠一(金山) (本漢) (大郎) 古田由己(清洋) (大郎) 古田由己(清洋) (大郎) 古田由己(清洋)

造業死體五、小統三、洋砲一一等兵は輕傷を蒙つた、敵の

更に後來の年度に比しても順萬千五百九十三圓を激増し、萬千五百九十三圓を激増し、

原際は創業技に六年六ヶ月、 保險は創業技に六年六ヶ月、 本年三月末迄の契約件數は八十一萬三千八百八十萬圓に達し 十年度新規契約は二十三萬八 千五百五十件、この金額四千 七百七十七萬三千七百六十七 七百七十七萬三千七百六十七 七百七十七萬三千七百六十七

目七

植樹節記念に 苗木寄贈 朝鮮から

各理事集合し最初開催今後の事業計開催今後の事業計開催の普及宣傳に主張の普及宣傳に主張の普及宣傳に主張の普及宣傳に主張の普及の事業計 各國體後提の下に 大、七、八、三日 に結核激防デー管 正式に決定その管 めてこれが質績暴 めてこれが質績暴 各理事集合し最初 認識早 てる 京城組合銀行の 預金利下

4年別常座 - 一厘(四厘 - 一里日歩 - 二厘 - 一厘下) - 二厘 - 一厘下) - 三厘 - 二厘下) - 三厘 - 二厘下) - 二厘 - 二厘下) - 二厘面 -で總會を開き協議の結果既報で總會を開き協議の結果既報 一厘下げに決し廿日より實施の如く定期四厘、日歩預金各 た新利率左の通り

販賣を始めました御利用顧 で健實なる方法として日掛 新規御開業に最も簡易にし 内最 地新 製型 京東 3 日掛販賣 玉突台 新京梅ヶ枚町三丁 仲屋玉突台製作所 話(8)三 1 + 0

由自金返品 並に 各種陶磁器 鉢植の時季となりまし 品質とお 値段 他店の追從を許され る番

くなれも

景粗

實

妮

れた、本日の植樹されたもの は落紫櫚八千本、その他二千 本合計一萬本に達した 產 家 御相談は産婆川屋・地東南胡同忠響塔前 軍業公司 特的

品粧化堂生資でに店賣販の記下

 \equiv

32

洋

打

新京百貨店化粧品部

や街

東一條通り

行

屋

屋

支

一氏が副民會長に當選した果満場一致を以て議員中武盛 ピン植樹祭

吉野町通り

かみや

商

店

新京附近

化粧品デー参加店

員の儘であつたが、民會評職任)病氣歸鄉のため群任、快任)病氣歸鄉のため群任、快任)病氣歸鄉のため群任、快 圖們居留民會

茶道具と陶器類

一 向つては従来の消極的資捌より進んで市中への出張巡廻販変をも行はしめ、密輸鹽の跳 変の餘地なからしむるを期して大活動と青さ 庸 告 最 数 類 間 避 製版作製 電面六

機械床 敷 新京階町三丁目十八 本店 雅(3)三四九八巻 新京東二條通三九

表 替 見玉 疊商店

が酒は寒央

•目科業營

進 興安大路四○七 東京·泰華·隆·杜岩 B

區域——《全關西·九州·臺灣·滿鲜》 月 用 優 日 待 9 ま

或

社

0

滿

開

かだつ。

ブルくと

エは

人と生

立つた杉木立

根の山々はどこからともなく いて来た質白い霧のヴェールにおほはれ始めた。 山も谷も道も白の一色にソフトフォーカスされた中を進む

苦しいばかり

小田原一張羅行電車が止つ 第に静か。「坐るとねむくな 同に濡れて張羅行電車が止つ 第に静か。「坐るとねむくな である。はや十一時寸ぎ、一 るわ」 に吹きつける雨がずごい音を でねたい」 第にかって後継があるでは、時々ひどく木々 と、話した事を思ひ出して見 休だりつるだけ、時々ひどく木々 と、話した事を思ひ出して見 休だりつるだけ、時々ひどく木々 と、話した事を思ひ出して見 休だりつるだけ、時々ひどく木々 と、話した事を思ひ出して見 休だり なんで はり 曹空をと思ふ。 はり 曹空をと思ふ。 の の の は 日本 で はり 曹空をと思ふ。

十日午後二時四合のバスを連 ー 一匹月十一 一匹月十一 一匹月十一

こざいます、昔、豊臣秀吉が、 こざいます、昔、豊臣秀吉が

☆カープを切り 道はついら折の で来た道を眼

のとなり、肋骨が變形しし鳩の程で締めつけるために、胸のの一種の病 氣である帶溝の形 気である帶溝の形 気である帯溝のとなり、脚のとなり、脚のとなり、脚骨が緩が出来る)といふものとなり、肋骨が緩がした場

(四)

迪學兒童

布海苔の周の二種

わしは此坂を越って、 食乏人いちがおに出かける

赤ん坊時代から二十才位までの發育盛りのもの に對する家庭衛生の注意にまつものがなかく **學校衛生と云ふことが大分注目されて來ますが** 童や生徒の健、不健はむしろ學校の罪でなく 彼育盛りに に誤るな! を右左に替ることで 関にかける場合往きと歸りと

×背嚢が

ろしい

かし重過ぎては駄目です。

類はふくよ

か

47

も若々

ツサー

側からは、毎朝歯刷子を使ったしまとつてしまひます。外側っちとつてしまひます。外側ったというという。

、毎朝歯刷子を使ふしまひます。外側かしまひます。外側か

ものが宜しいのです。種類は ゴムですと柔かいが、空気が 通は以缺酷がありますから度 で、やはり から、技藝などの専門學校では十分運動を関門すべきです。 なるだけ軽いもので空気技の あるものが概生に適つて居ま を保護してゐますから帽子は を保護してゐますから帽子は を保護してゐますから帽子は を保護してゐますから帽子は をなら知方がむれてはげる心配 もなく却つて空気浴の もなく却つて空気浴の もなく却つて空気浴の もなく却つて空気浴の とならし方がむれてはける心配 靴の関係と運動の不足のため 的です、女學生に大分扁平足 使へば使ふ程 の人婦年中

居る者が入學前の子供に既にかなくなかつたのに驚いた事があります、これでは和服ですと目立ちませんが、準服ならば背柱の鬱曲した場合にもないづくことができます。

胸となり、或は猫背

となつ

探り込 んでから、頬のです、軽くーーこれを二三十回續けたら、次は掌ではづみをつけて、やはり二三十回 なってい、すると類がぼつぼ とほてるから、クリームを拭 リサのいつす イ **カこけて、な かく 苦労にな からーーそれにはマッ・ですが、まづコールド お仲間入りの頃になると(若い間入りの頃になると(若い

につけ

るのです。

0

適溫 みも

美味しく飲む

9

び四十五度以上は胃腸に害が あつていけないと云はれてを り、又飲食物にはそれが、食 べて最も美味しい適當な温度 があります。

地旅行便り

た(五年森下彌生、山田和子 協泉情緒を講喫する事が出來

た(五年森下

新京高女旅行團(土)

(日 曜

水)

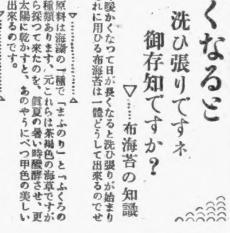
食物は翻氏十度以下及

(上) (レコー (レコー ド) (ショー トラッ 二〇豊の演藝 大連・身續き

0 番

(水坡G 水坡G 日局)

に包まれる事だらうと想像されの頃の山のにぎはひ、秋の 信等 は は は は は ない 日本 はい 日本 ない 日本 ない 日本 はい 第15年3月 (3) 11三0七 第15年3月、金融秘密裁守…… 第15年3月、金融秘密裁守…… 第15年3月 (3) 11三0七



暖

基金。寄附几

EEC.

新知代 (大連) 郷の慶家 (大連)

一〇 今晩の番

「まふのり」でつくつた布海苔は上等なので、糸のやりになく、一様に厚く出来 たのが好いのでまふのりばかりで出来た布海苔はネパリも强く、非常に糊とのがばかりで出来た布海苔はネパリも强く、非常に糊といるも薄くなく、一様に厚く出来 たのが好いのでまふいがないのですが、値段が高くなるので實際にはして必要があるのですが、値段が高くなるので質問には、本のやりではない。 がします。ネバリも劣ります。と荒く、「まふのり」と比べると荒く、「まふのり」と比べると、これでつく」は筋が糸のやり へると遙かに粗いてくでなく、ふん に粗い粗雑な感じが苦は、目もぐつ

Pzj

學校より家庭の注意が必要

分監督すべきです。

かレージへはまでがしている

とき、刷子は鹽を立夫にして、 の裏側と磁鍵をよく腺婆する がらして、歯鍵を立夫にして とき、刷子は鹽をつけて、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 がこけます。化粧の仕方は、 が高く見える)他は平につけ 後で類紅で工夫します。普通 後で類紅で工夫します。普通 にしますが、こけた頰をふく よかに見せたいときは、紅を にしますが、こけた頰をふく よかに見せたいときは、紅を にしますが、こけた頰をふく よかに見せたいときは、紅を にしますが、こけた頰をふく よかに見せたいときは、紅を

新鰊の甘露煮

たないま新願 干鰊をお 響油大匙一杯、砂 理致しませら 時で

姜せん切をの で割りこんだ してからゆで 米の せて煮つめます 味品を水少々 東京無線

110 コユ 1ス (漢語) 120 市民講座 数育科長 教育科長 物育科長 作 新 - ・五〇 下午演奏 - 二 五〇 經濟市況 (大連) 引續き 日用品値段(講語) 三 ・〇〇 ニュ・ス (東京) 三 ・〇〇 ニュ・ス (東京) 三 ・〇〇 ニュ・ス (東京・ 引 續き新京) 續き新京) (表記) 經濟市況 (大連・ 引 續を新足) △日の出





あんま

大安青



カメラ 交換歌迎中 カメラ 交換歌迎中

第京流通町二ノー六 融・ ●陽堂療院

五倉 自**養**會本部(予井) 失業路頭に迷りものは本會へ

金

職野(S)三一六三 神谷裁縫専修院 神谷裁縫専修院

金融

貴州丸 五月三日終 三角·鹿兒島·沖經

日本タイプ 終合教授 タイピスト **教皇的會内** 生能募集 〒(3)六二九五里 イピスト原院支部



一、管絃樂・セレナード 名曲集 アルバート・サンドラ管絃樂園 一、〇〇 白天演藝(大連)

春日か

とよ金 とよ時

第一年 中央通二一ロシャード表記 東子三素公司體(3)二七四七 東子三素公司體(3)二七四七 東子三素公司體(3)二七四七 東子三素公司體(3)二七四七 東子三素公司體(3)二七四七 東子三素公司體(3)二七四七 給仕 實者來談 大使認

建築寫眞事門 2、三九六山書 新京近埠街四〇六

滿日會館豊(2)1八七七

コンク

贫土勉注 極簡單

速迅切一极取 报利便貸賃話電話即時金融 「新新工物業物會社 「新工物業物會社 「新工物業物會社 「新工物業物會社 「新工物業物會社 「新工物業物會社 「「「「「「」」」」

原整骨院

古版町一丁田電の四七七〇巻

上茶道具。

料告○被雇定一回 金八十銭 ◆一五 行一回 金八十銭 一回 金八十銭

清水鍼灸院類の大阪商船標

13

宋松接骨院中央通1五(希泰敦)內

公園和電荷



於原本接触數項百線密排 原三條導 通數原頁面 は

タマ金でお買入れ

●專屬荷扱所 一專屬荷扱所 電二十 大速支店 電二十 大速支店 電二十 大速支店 電二十 電二十 電二十 電二十

(船一帆引、通用期

本會へ

夢三七七五(3)電五/三町船人京新 社會式株融金和昭

他其

和京人の町

田静台哈藤次本一田街三の高味

四番で、ヘンデルの主題に依るで、ヘンデルの主題に依る

(3) 二四六六青腸ビル三階

狂詩曲變示長調作品百

不不必辛

3 ボンン商會

い有様である、すなはち後の 推薦によつて新しく支属局の 教支委員となつた銭典史さへ もがふつゝきりいたちの道を 整め込んでしまつた。そして の五日姿を消してゐた。 黄道 である、その胡も来ない、以 である、その胡も来ない、以 をである、その胡も来ない、以

せ、其代りにシリア農民に駱 院を與へた。然し羊の牧畜は 一定の地域に限定されるので 協能を失つたラウラ族として は悪だしく不自由を覺えたの であつた。、 號 か 6

見ゆるごとしも
相よれば飲まざるはなき友らのかほ眼相よれば飲まざるはなき友らのかほ眼

かほ眼にほのぼの かなし 桃

まへり。

商來有り関れた

庭のさくられ

いかかつ

マ人間は進化しない、ハーバートナ學の人類學者と贈るとごろか反つて退化して名と言ふな反って退化して名と言ふな反って退化したが、その原因は大質學者と贈すると言ふなを喰ぶて出したがでに依れば上に進歩して劣を受いたがでは、その原因はして劣を強力に進歩して劣を吹ぶて退むして劣を強力と言いないで、ハーバーのでもので優等を表して、

一人の叔父が

と日ののち

の窓

れけるの日は になんごろに かも 抜つ

學 藝 消 息

文

から、突然駆升が意気揚々と 一通の手紙を持つてやつて来 たのだつた。 一通の手紙を持つてやつて来 たのだつた。 一通の手紙とおのです、大方南京の 方がらまく行つたのでせら。 一様に生化散無悪の電報でで手級を開い で見た。それには次のやうな に接し候為既に之を郭道に要 に接し候為既に之を郭道に要 を 事件は未だ出意の電報にてり なる事と致候何れ たったったのである。 そして片手に手 もめ極まる!! ものをあましたの

記

そして片手に手紙を持つたまま、奥の部屋へ駆け込んで夫人に話しに行つた。 みんなは事情を聴いて當然 に行つた役所では胡巡捕が出 に行つた役所では胡巡捕が出 に行つた役所では胡巡捕が出 を取る。胡巡捕も敢へて腰を掛 けやらとはしたかつた。 黄道合は冒つたものだ。 大天下にこんなでたらめな事 を表示したのである。お恋のではなかった。 大ままで話をし、相手に腰を があららか! 親戚の奴、何 たのだ?全くでた ことになつてゐる、もう心配にとになつてゐる、もう心配にとになつてゐる、もう心配

め上御 | し模下御信人必适き質命水で品い来のとテ多

名容見共に情はる

南国トルコない精粋

東京芝區田村町周丁目 電話文字、一〇〇の香東京楽院本店 電話文字等三五五六春東京楽院本店 七読成の各作 1

を 光景である。 當て移住民の先頭には族長等の妻子を運ぶ美頭には族長等の妻子を運ぶ美頭には族民等の妻子を運ぶ美面に活自動車に汚れた着物の女中には軍服を着てある者もあるが此の半開的光景が見る目

国

大学に関係の 大学に関係して、政務に分裂しついある噂を開て、 大学に、大学のである。彼等は北方シャッド、王國に移ることを望みり、 一部のに分裂しついある噂を開いたのである。彼等は北方シャッド、王國に移ることを望みり、 では、ががあった。勿論ヌーリは昔の英雄的行為を舞敬されてゐるが、新時代の若い顔のキャバレ、政務處へ集り何のを主いがある。當ては逞しい人をのである。當ては逞しい人をのである。當ては逞しい人をといれる。當では逞しい光景を呈してはいい、ない。

若

心

鹽

谷 壽 石

日

倒無想 「遠離一切 顚

△大吉林〈四月號〉 「夢感想は面白く讚めた、 「夢感想は面白く讚めた、 「夢感想は面白く讚めた、 「高川の旅館とたべるのに就いて」その他文書 「満洲の旅館とたべるのに就いて」その他文書 「本語信等多数(吉林市大東門 種、大吉林社、俳華堂、三 十銭)



で見くないなど」、 鬱時代 の感説に迷って野る人も独 の感説に迷って野る人も独 すぐれたテーム



●迷信打破

ウェストミンスタ

貴下に高き氣品を添ふるものは

一本で

眠なまりぬ大ひ去りて 紫煙種郁







効力本位

思部が小さいが、油廠してるるとダン人とより、皮膚病も始めは空一酸型を織した様な響風雨になりますから、皮膚病も始めは貼も無いは大急ぎで櫓を漕いて除ります、ウツカリして居るといるの一方へ僅かに残ばかりの怪しい気が現れたら膨胀も懸かり空の一方へ僅かに残ばかりの怪しい気が現れたら膨胀も懸かり

を をお用いになることは はますから初期に於てテー ム水をお用いになることは の要都です 公園で

各位から長春時代より 一個下命を賜つています 四公園大同公園設備係 四公園大同公園設備係 運動會。好期

事用智慧(2)一九六九番 ます 膚

カまる。
カまる。
カまる。
カまる。
カまる。
カッカットでジョゼア・ケラーといた。
カッカットでジョゼア・ケラーといた。
高雅本が置かれて居た、此いたの無名作曲をかってそのまりにあるがであるがであるがであるがあるがあるがあるがあるがあるがある。

一次が作曲したものでそのまりましたものがあるがであるがであるがであるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがある。

かある。
一角療を加へる

る必要人

7173

武者人形 陳列即賣會 本 棩 通 平 市本 3 三洋 五行

¥35 独には、白粉とクリームの作 により若く美しくなるクラブ 用を無ねた綜合ホルモン含有 ビシンとお定め下さい! 含有の若辺り 化粧水 出す最新最良の養毛素と漆黒の毛髪 美をつくり たす一番明朗な口紅の側がない の散策にノピクニック クラブ植物ポマ 輕快明朗なお化

自自



0 PUR. モルヒネー語治療剤モルダイン植村製業所

廣告の御用は第四三〇〇番

ンシピプラク

結核熱

熱劑

のであるから、同時に他の中福に解熱剤の作用は遭中福を痲痺させ

代謝を阻害

する。従っ

つてる

は勿論、♥のは勿論、♥

0

0 効 果

要な榮養分は、すべて日常食物中に含有されてをるが故に、胃膓が强壯で偏食せ主とするもの等であつて勿論それら〜相當の効果は認められるが、元來人體に必ルシウム、鐵等の單一榮養素を主成分とするもの、或ひは肝油の如くビタミンを結核、消耗性疾患に衰弱恢復の目的を以て用ゐられる榮養劑は、アミノ酸、カ のである。 特に榮養劑を攝る必要はない

微ンゲトンレの核結肺たし影撮



て、强力な細胞原形質賦活力を有し、衰弱せる胃膓壁を覺醒せしめ、消化吸收機貴重なる榮養素を包含して、優秀なる榮養劑たる特色を發揮しつゝある他面に於 が一面に於てその組成中にアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等の推奬されつゝあるのは、この間の消息を語るものであつて、卽ち若素(わかもと) が最近治療界に於て、從來の榮養劑に代つて活性へーフエ菌劑 若素(わかもと) が 成分を攝取する力を與へる榮養促進劑だからである。 能を强化して日常食物中より自力を以て健康を維持し衰弱を恢復するに足る榮養

原形質賦活力によつて覺醒强化された消化機能が、旺盛活潑なる活動を開始したえることは實驗者の齊しく口にする所であるが、これは 若素(わかもと) の細胞 **若素(わかもと) の投與によつて、胃腸の重 断感が除かれ、爽快なる空腹感を覺** 原を壓倒するに到つた結果である。 咳嗽等も漸を追ふて消退するのは、 E據であつて、蒼白であった顔色は紅潮し、削痩した肉體も肥胖し、發熱、然汁、 榮養促進力による體力抵抗力の増加が結核病

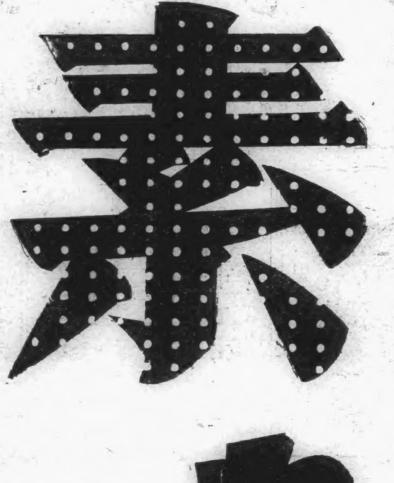


迎勞防止と能率增進

バヨ氏等は、筋肉及び肝臓内のグリコーゲン量を測定して、ヘーフエ菌劑の進に効果あるを實證したものであるが、ベルリン大學のコラツオ氏、リス氏、前掲の文献は「血球沈降速度」の點より、ヘーフエ菌劑が過勞防止、能率地

常用して、飛躍的好記錄を出した事實はなほ世人の耳に新たなる所である。 常用によつてその害を防ぎ、諸種の疾患特に結核防止の實を舉げつゝある現狀に鑑み、活性へーフェ菌劑 若素(わかもと)の常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を増大し、記錄を向上せしめの常用が肉體の運動量を増加し、運動によつて起る疲勞の緩和に著効あることを報告している。

世界三十ケ國販路進出記念
一一齊 賣 出 中 / 一齊 賣 出 中 / 一齊 賣 出 中 / 一齊 賣 出 中 / 一等 参 拾 圓 (商品等) 内 十五名 二等 拾 圓 (商品等) 力 十五名



袋蘭三〇〇錠 日董

公艺

世界三十ケ國販路進出記念

東の枕詞にしたいと言ふ不均 こそ春第一の幸職者』と喜んとして言ふのである。 しまつたのだそうである。彼として言ふのである。彼しまつたのだそうである。彼として言ふの事には慢がある は言ふ

のだ。 のだ。

國都の空を飛廻る

十噸の馬糞粉

三年の戀が一時に醒めた話

ري ه

B

かな。

n

。ば

3

何故かならば大同公園に樂し い時間を過してのB りルで食 リルで食

ります。 原車をひいてゐる馬君の排泄 物が、春陽に乾いて、太風? で傷られて愛しいコヒビトの のである。

(日 上曜

の志願や

春日譜

新京署を惱ます市民たち

父の奔放を嘆く饗などで、新京響のこの頃は多忙の置がふえつつるる望して警察官を手古摺らしてゐる邦人モヒ中穰寄年や、夫の浮氣を取しまつて下さいと四人の子供の春鶴と共に人々の氣も浮いで、標々の社會相がニュースを脈はしてゐるが、これは又留證場入りを希

モヒを購ひこの頃は

を美はそしてこの可愛い坊やも 今にも撃ち殺されるところで した」との訴へに三名の響官 「サア來たしこれは時節柄一 大事」とばかり早速武裝鳴る 常劇の音も勇ましく直ちに同 家にかけつけて床板をめくる

西大將經過良好

(滿銭)

方でモヒを買ふのを條件で宿 らしてゐたが一日六七十銭の をヒ代が稼げないため宿は追 で出されて仕舞つたと申立て てゐる結局保安係に廻されて 東調べると右は朝鮮黄海道生 電の男を闢前交番巡査が發見 でいるとおは朝鮮でのでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、一下のでは、

日系官吏の妻の淚の葉書 中文の妻の次の本書 中文の妻の次の本書 おなによりの類りではあり なって女狂ひなどして、 たって女狂ひなどして、 たって女狂ひなどして、 たるとは、 たいのですから、何 を求めて彷徨してゐたもので、 を求めて彷徨してゐたもので、 なり最初の希望もすつかり消 たいって〇〇會館 す」との遺書をもつてゐた。 にメンサーをやつてゐると を求めて彷徨してゐたもので、本 のですが御調べの上女の方 も出来ないのですから、何 でもその女は柴山 チェ子 ・「にメンサーをやつてゐるそ にメンサーをやつてゐるそ にメンサーをやつてゐるそ にメンサーをやつてゐるそ にメンサーをやってゐるそ ことは、私は永遠の族にゆきま。 の造書をもつてゐた。 を求めて彷徨してゐたもので、本 を求めて彷徨してゐたもので、本 のですが御調べの上女の方 にメンサーをやってゐるそ ことを を求めて彷徨してゐたもので、本 のですが御調べの上女の方 にメンサーをやってゐるそ は戦内の支那宿大安楼に一泊 を求めて彷徨してゐたもので、本 のですが過間す金永 る。 五ひの幸福な方法だと思ひ ること を求めてた。 を求めて彷徨してゐたもので、本 をす、私は永遠の族にゆきま。 の。 の。 の。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を求めて彷徨してゐたもので、本 をする。 をする。 をする。 をする。 とり敢えず、る。 をする。 をする。

夫に情婦を

説諭して下さい

四名 の愛見と妻を残るから新京署へお・〇・8

係へ舞ひ込んだ封続はがきを

本年度一割、明年度から二割明後年度から三割減、爾後三割、明年度から三割減、爾後三 制後年度から三割減、爾後三 計論されて官員一同大こぼして おる。全満各鎮事館場が支給されて官員一同大こぼして おる。全満各鎮事館場が支給される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の される管であるが、物價高の

ヒステ

東京市京橋原銀座五丁目三番 楽替へ順募申込は十七日から に達し良好な成績を示した東京市京橋原銀座五丁目三番 楽替へ順募申込は十七日から に達し良好な成績を示した第一同低判借替公債三億八千 日には近午までに銀行、公人第一同低判借替公債三億八千 日には近午までに銀行、公人第一同低判

低金利借公債 乘替應募良績 七日正午迄の受付巨

たが内倉は自分經営のカフェーを他人に襲りその金五百餘 職主し、お互内機関係にあつ た澤田かつ子、大島五作から 所在搜査頭があつた

機関事務

関東局警務部では日本内地よ 五月 下開で施行 一日より

の検閲は支障を楽し敏速を缺 救出さる

を雇入れこれが處理にあたる 人夫は日がな (一スコップ 人夫は日がな (一スコップ 人夫は日がな (一スコップ と繰り歩き、かき集め、は き集めては手押車などに満程 して行く、仲本大變な業であ るなほこの運搬車を敷へ上げ 年春になると約五百名の人夫は文字通り馬震の都を現出するとあつて新京衛生除では毎 るとあつて新京衛生除では毎 本る十四日午後九時三十分ご る大同大街、棚樂路交叉勘で 車にはね飛され東傷を負つた 中にはね飛され東傷を負つた が設見、手厚い介抱をする 一方警察に電話をかけ保負が である。 での親切な夫婦にお禮をした いから心質りの方は軍政部環 いから心質りの方は軍政部環 親切な方は

四公園の臓馬 (大した) (大し

画無城に監視所新設 防疫機關擴充決定

一 【東京國通】去る三月十六日 を電場學校に入院加療を受ける。 電軍醫學校に入院加療を受ける。 電軍醫學校に入院加療を受ける。 であたが、經過は頗る良好で が、經過は頗る良好で 挨拶に水計 に休養中だった勝三七子鎮は 二十一日お父さん竹三郎氏と 検拶に水社を来訪した、歸朝 の途中からあちらこちらの學 校から招待交渉を受けてゐる が、こゝ暫くは病中のお母ア

动日宣詔記念日迎

五月二日の訪日宣詔配念日を 期し軍政部では當日同部及地 海職式を擧行し式後同詔書に 本職式を擧行し式後同詔書に 本職式を擧行し式後同詔書に 本職式を擧行し式後同詔書に 部書の趣旨を平易に説明し特 に國軍と友邦日本軍との一致 軍政部の諸行 には は を見る事となった を見る事となった を見る事となった

諸役員決定 別市理髮組合

、設備 水洗式便所瓦斯、水道、間取 八叠、六叠、六叠、六 叠、一户 八叠、六叠、 四叠半、一户

外交官在勤手當減額

價高に泣

は左の如く決定した 和合長、清鐵菊水窓内 和名長、清鐵菊水窓内 日本橋通りナッシ 山 崎 の 率は左の如く決定した 上り)
本化止温間 (四月十日より) 本(小止温間 水票 - 承魯線 (四月十日より) 朝陽 - 赤峰線 (四月十五 中より) 朝陽 - 赤峰線 (四月十五 中より) 数化 - 海林線 (四月十五 中より) 数化 - 海林線 (四月十五 中より) 数化 - 海林線 (四月十五 中より)

吉野町昭和部

一帶に遊ぶこととなつてゐる。 柳 高 女 の 遠足 新京 一帶に遊ぶこととなってゐる。 一帶に遊ぶこととなってゐる。 一帶に遊ぶこととなってゐる。 一帶に遊ぶこととなってゐる。 天長節祝賀會

來る二十九日は天長節に當るので總領事代理及び地方事務所 所長主催の官民合同親賀會は 二十九日午前十一時より新京 配念公會堂に於て開催するが 會費金一圓(會參引換に申受 く)二十八日午後四時迄新京 地方事務所厳務係(電三十二

土 憲品 審 晋 器 時 計 等) 西店向 旅行用具 深動具 華 酒 華煙草) 西店向 旅行用具 深動具 華 酒 華煙草) 西店向 東服 羊服 婦人服 菓子 食料品 人服 菓子 食料品 としてお貸し致します

ランプー

足ラワン 原 工場與安橋四側・地路(3)三八一七番 丸材 厚 太板 三間四間 (II) E, 松角材 五間 豊

子さん連れの



吉田 めず 一段は

右は

かめざす怪漢はおろか鼠一匹はい出ず、不審に思つて右女とがあれると言ふことがまち、女が結婚による虚偽の訴へとなががある。

新京記念公會堂で開催される 表演動拳闘試合に新京柔道有 を發表したのに對し主催者側 は二十日藤明書を設し所轄管 を発着より營業として許可され た試合に出場することは日本 が起の目積でないと有段者會 が左の如き慶明書を設し所轄管 が左の如き慶明書を設し上催者側 が左の如き慶明書を設し上他者側 が左の如き慶明書を設し上他者側 が左の如き慶明書を設し上 に出場することは日本

を出すび

指

定

中山與科醫院

眼鏡 專門 店 5 清 眼

を御使用下さい。 を御使用下さい。

堂 ...

移轉御挨拶

來通り畜犬診療に從事致します

畜犬專門診療

山本畜犬病院

地ダイヤ街 扇芳會館前新京梅ケ枝町一丁目十二番

今般入船町より左記の場所に移轉從

知

祝町三丁目十七番地 (朝鮮銀行横)

興順增假營業所 銀行 電話③三〇九一番

各

湯養改學會 林本日

御用の御方は八島通り九番地風呂完備

·宮內省御 用 職石高全國第一1 度柳愛用 2.80 勝ちつづけ

日着任

の開始休止區間

者及び雇員以上の軍場並に同 を上降する権力の権力(士長)以下の を上降の権力(士長)以下の は許可の権力(士長)以下の は一次である。 を記したものであ 軍政部では去る十七日附を以軍政部では去る十七日附を以 制定 軍政部徽章

地下室も別にお貸し致します

負けつづけ のんで

B

京

へよろめいたの 上げると、二三歩よろり

けちゃんの

森

下

紫

技

師

めますね。お仕様の若い時にそつ 何代と申します。ことは際山の腹で 足を選めて、ちつと掲代の配を

といふよりも、南水製冶でごごい

藤澤友吉

商

店

大七

尊位

5

寅

治

ル

支店=東京、

京城、

大巡

つてあるのですか?」

つてるる男が客るやうにまばた ら立上つたが、その判別、後に なたでしたか? ではいの際山橋屋はあたしのは、 「おや、柳尾さんといふのは、 お煎話では、唯か降山権尾さ える。あたくしでございます してゐるのを見てとつた。

『あなたは、―あなたは、あ 子数し―。あの変化の時有沙野 からら立上った。 へ駆げられてゐる人を、あなたの 「あなたもとく即存じのこと

「理想的最優秀喘息胎療劑」な

等制作用なく完全に共目的を増し得る

お力で飲つていたよきたいので、 突然や保科を駆けすつくと指子

大阪市東區並修町 御申越次第赠品 **社博士** 「喘息の治療方針」

いらくしつよ、様々な肥度の糸を取り出せない、その確に、様代が を考へてるた。思ひ出せさらで 人収定されると、複なとそんなこ 間代は大きな栽稿子に、たま一

か)

(H

らつた影が聞こえた。

あ」お称たせしましたねる」

すぐ物様で、ゆつくりと透着さは、だしぬけに、 ないことでございますのこの あなたに救っていたときたいと思 う。砂な間しでする 一覧 それ 大がありまして 「それが、あなたでないと出来

一個んでせう。時間向きは?」

はどういふ話なしなんですか?」 2 此等三種薬剤の協同作用に基 より一層顕著なる効果を破坏し頭も何 最も弱力なる「パパペリント 静静脈の痙攣を緩解する薬物中 「エフェドリン」「脳不整體後 ホルモンら

本 劑は 理想的薬剤「アドレナリン」及 肺毛細血管の收縮及滲出抑制の 趣する甲狀腺剤 節組織の喘息率物破壊作用を増



ム職だらう、あの野は一 とがありまして

が、とした疑惑を感じながら、二人が、とした疑惑を感じながら、 の関の情報と関度に実 L of のために頂を開いてやった。

そむけるやうにして、そわり 「うないや、那に――。」 どうしたのい 寝頂しながら、面を

てはあっあのート 保持語脈は、 間代がいつまでも 是非ともるなたにお聞ひしたいこ 分のかから切り出した。 てれで私に個なといふのはり こ見はつ あたし、

授較大審部京 士 博 學 医

辻

おい洋製の女から繁をかけられた時、初めて、男は、屋の方へ振いたっが、その途職、男の顔をかけられた時、初めて、男は、屋の方へ振いた。 か低い、押し殺したやうな事びをが急にさつと魅った。そして何に 小探戲 (禁上映)

んにも配分長いことお目にかよりませんか、こんな大きなお嬢さんがあるとは、一寸も別らなかつた 伊笑を浮かべると、投手を指して 彼は呟くやうにいつて、初めて 茅 「まあ、お掛けなさい。お切り 「えよ、有職うございます。」

雨 水 車村

息喘枝簡無

econds out

犇剃



新京和泉町二丁目廿二 水道の故障は 意識務

第一工事の簡易化

丸斯管接合。

第二接合の

化學的熔接放振動、樹敵、寒氣に對いた學的熔接放振動、樹敵、寒氣に對

下

時計 2 店計時堂正大 看不五六六(3)話費

在

植

豐富

此外女

機貨等全部収擔へ有之候債多少に不拘御用命の程伏して順上総

大造母三河町

酒軍 唯一と剃りでこんなに綺麗になるね。「剃る前にホ 保用品 済んだらよく試つて二三秒間研いておく」僕は斯うして一分間で毎朝戦制を愉快にやつて居るが未だ少しも切味の變りが見えないね。 卸

小賣店に品切の節は大連私書函百二十 二號へ御注文下さらばお送り致します





第五 第三接合。堅牢 第四工 第三接合 第二工費。至廉 第一材料。節約 第五鉛管と硬管の接合 在庫豐富御一 施工。簡易 0 市 | 至つて低廉なり|
| での用途により工費に多少の差異あ 耐腐蝕力は銅鈸より卓越せる接合部・アラスタンの空、水、地中に於ける

小道鉛管接合。五大特色 繁忙期に於て職工爭奪の必要なし (単純にして容易に習 (絶對堅牢な事從來が此にあら (從來工費の三割にて足る (半田使用從來の三〇にて足る

全端館代理店一族 報次第型錄送呈す 築町 €₩ 五四 二六 商 ΛΞ A 店

迈金

田 世帶道具 0) 加 陶

・ のでは、 できない。 できないいいいい。 できないい。 できないい。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。





